

水桜通信

(TM 担当)

令和8年6月15日(月)

TM 担当

〇7年 体育 『バドミントン』堀部先生、吉田先生



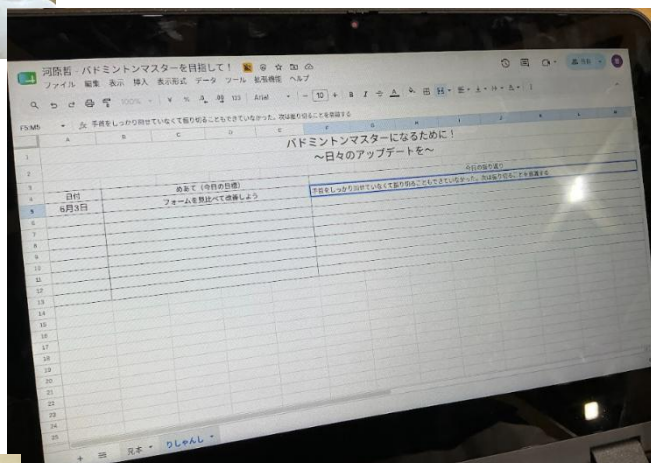
7年生の体育館体育は、『バドミントン』をしていました。

授業開始からタイマーをスタートして、時間を意識して授業に取り組めるようになっていました。

また、前のスクリーンに今日やることの流れを示し、授業の流れがわかるようにしていました。

ウォーミングアップのあと、先生の見本の動画を見て、見本と自分の前回の動きを比べて、今日どんなことを頑張るのか自分でふりかえり、活動に移っていました。

子どもたちは「手首が大事そうだな」「手首を返さなあかんねんな」と発言をされていて、分析している様子が見られました。



この単元での、評価(ゴール)を伝え、練習に取り組んでいました。

また、全ての活動が言葉の説明だけでなく、スクリーンに映っていたので、どのこも困ることなくスムーズに活動が進んでいたように思いました。

時間や、活動の流れがわかるようにしていて、子どもたちがそれを意識して取り組める！

時間になっていました。また、ふりかえりシートで何時間単位なのか、どんなことができ

ればいいのか評価を伝えて、努力ポイントがわかりやすい授業になっていました。